

旧フリース店舗後に「コミュニティ・カフェ」anvey(アンヴェイ)が開店しました

この度、プロムナードショップで空き店舗になっていた旧フリース店が、地域で身近に憩える「カフェ」に生まれ変わりました。パン屋さんがあった街の賑わいを取り戻し、喫茶や食事も楽しめ気軽に交流できる「カフェ&ベーカリー」店舗です。手作りパンの持ち帰りも行っており、また店内には地域包括支援センターの相談コーナーもありますので、鶴が丘地域の様々な日常生活におけるコミュニティの拠点として大いにご利用いただければと思います。



先月の仮オープンの様子をお伝えします

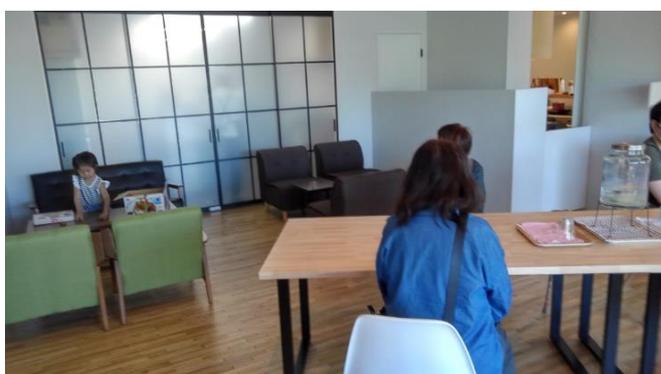
- 住民の方々から気軽に集える交流拠点が欲しいという多くの声があり、この声を基に久しぶりに店舗のシャッターが開きました。
- 店舗の名前は「ちょうど良い」「あんばい良い」場所という意味を込めて「anvey」(アンヴェイ)と名付けています。



- 開店は新型コロナウイルスによる緊急事態宣言もあり、パンのテイクアウト中心の仮営業のスタートでしたが、町内の方々が入れ替わりに来店していました。
- パンは手頃な価格で色々な種類が楽しめるミニパンやサンドウィッチ等が並べられています。ミニパンは好みに応じて選べ、分量に応じた量り売りが特徴です。



- パン以外にもコーヒー・タピオカドリンク・スープ・ビーフシチュー等も各種用意されています。
- コーヒーは盛岡・ぴよんぴよん舎推薦の「クラムボン」の焙煎豆を使用しています。
- ビーフシチューは近隣の佐藤ミートさんの声掛けによる仙台牛を使用しており、多くの方のご協力に支えられています。



- 店内には間隔を取って座れる交流スペースもあり、奥のソファースペースと共にゆっくりと寛げます
- 散歩の折に気軽に立寄り、美味しいコーヒーが味わいながら落ち着いたひと時をお楽しみください。

6月17日(水)より喫茶・食事(モーニング・ランチ・午後ティー)の提供も行います。
開店は午前10時からです。是非お立寄り下さい(火曜・金曜は準備のため定休です)
予約などのご連絡は 022-342-0056 まで